

# 組み立て説明書

ドレッサーアンドスツール トレド  
品名 : Dresser & Stool -toledo-

<品番 : M-3647>



組み立て前に必ずお読みください。

<組み立て時間>  
約30分

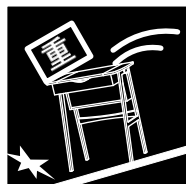
この度は、当社の商品をお買い上げいただき、誠に有り難うございます。  
安全にご使用いただく為、組み立て説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。  
また、この組み立て説明書は大切に保管してください。

## 注意事項

- 組み立ての際には、窓を開けるなど、風通しの良い状態でお部屋を換気しながら組み立てを行ってください。また、家具設置後も時折換気を行ってください。
- ネジ及びボルトを締め終える際に、力を入れ過ぎると木の繊維がつぶれ、ネジ及びボルトが空回りする原因となることがあります。また、ネジを締め付ける際に斜めにねじ込むと部材が割れる原因となることがありますのでご注意ください。
- ボルトは位置を合わせながら、仮止めしてください。  
全てのボルトの位置が合ったことを確認の上、最後にしっかりとボルトを締めてください。
- 不要な敷物を敷いてから組み立てを行ってください。床が傷つく原因となることがあります。
- 天然木を使用しているため、多少、色の濃淡や節があります。
- 直射日光の当たる場所、火気や暖房器具の近くで使用しないでください。  
変色・変形・破損・火災の原因となることがあります。
- 水分や色素を含むものを直接置いて長時間放置すると、商品に染み込んで取れなくなることがありますのでご注意ください。
- 商品は同じ布地でも染色条件や生産時期により、色や風合いが異なる場合があります。
- 天板や座面、1本の脚のみに極度に偏った荷重または偏った位置にものを置くことは、お避けください。天板や座面の上で立ち上がったり踏み台にしないでください。  
転倒・破損・ケガ・事故の原因となることがあります。

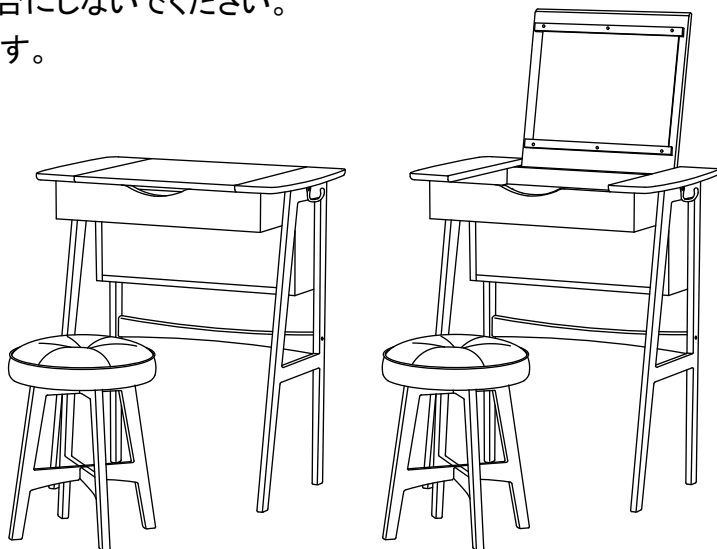


危険



傾き注意

耐荷重  
天板 : 約10kg  
収納部(浅) : 約3kg  
収納部(深) : 約4kg  
座面 : 約80kg

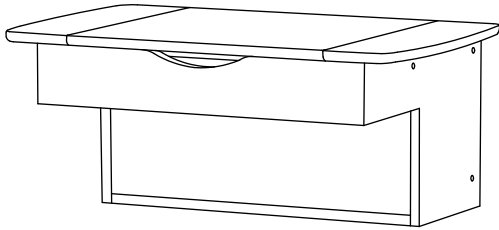




組み立て前に各部品が揃っているかを確認してください。

□ ご用意いただくもの  ⊕ドライバー

□ 大きな部品



①本体 : 1個



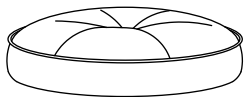
②サン : 1本



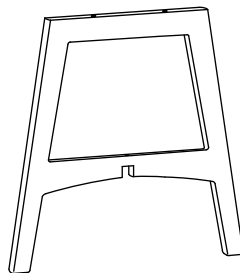
③左脚 : 1個



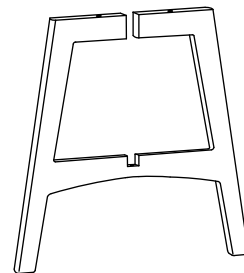
④右脚 : 1個



⑤スツール座面 : 1個

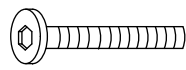

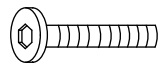

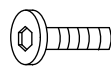
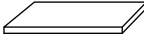

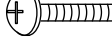


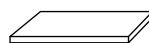
⑥スツール脚A : 1個



⑦スツール脚B : 1個

□ 小さな部品

番号	部品名	数	番号	部品名	数
⑧	 ボルト(長)	4本 +予備1本	⑫	 フック	1個
⑨	 ボルト(中)	2本 +予備1本	⑬	 木ネジ	2本 +予備1本
⑩	 ボルト(短)	6本 +予備1本	⑭	 フェルト	予備2枚
⑪	 六角レンチ	1本	⑮	 丸ボルト	1本

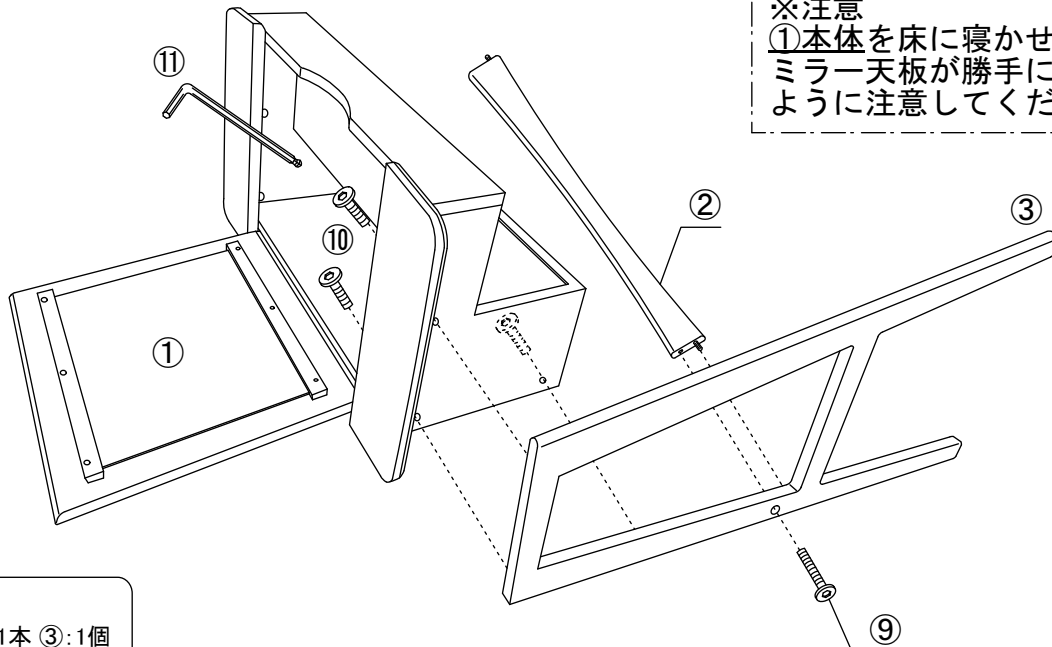


⑭フェルト2枚は予備フェルトですので、万が一ご使用中に脚裏のフェルトが剥がれてしまった場合にお使いください。

※床板が傷つかないように不要な敷物を商品の下に敷いて組み立てを行ってください。

- 1**
- ①本体を図のように床に寝かせます。寝かせたらミラー天板を開いておきます。
  - ③左足を①本体の内側から⑩ボルト(短)で⑪六角レンチを使い仮止めします。
  - ⑪六角レンチは長い側の先端を使うとボルトが締めやすいです。
  - ②サンを③左脚に⑨ボルト(中)で⑪六角レンチを使い仮止めします。

※注意  
①本体を床に寝かせる時にミラー天板が勝手に開かないように注意してください。

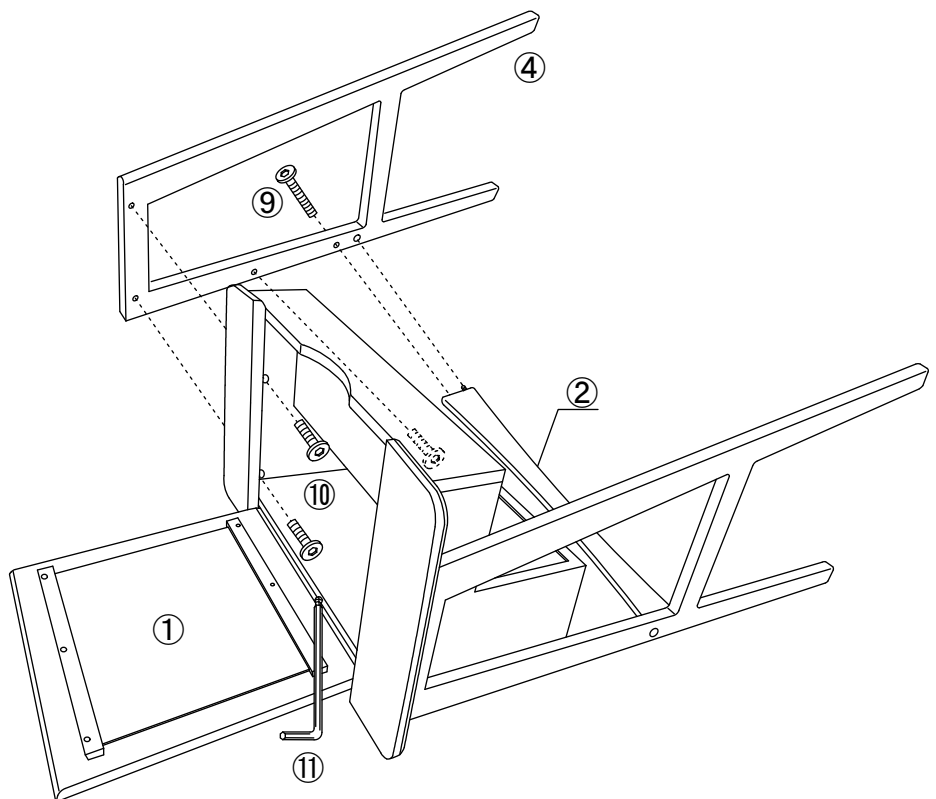
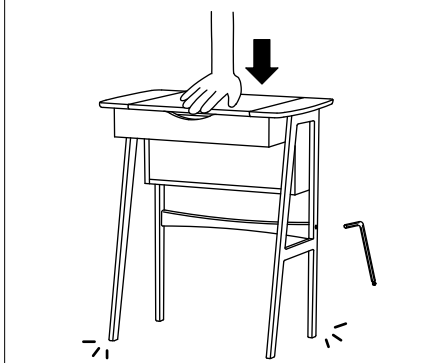


使用部品

- ①:1個 ②:1本 ③:1個
- ⑨:1本 ⑩:3本 ⑪:1本

- 2**
- ①と同じように、反対側の④右脚も①本体に⑩ボルト(短)で⑪六角レンチを使い仮止めします。
  - ②サンも④右脚に⑨ボルト(中)で⑪六角レンチを使い仮止めします。
  - 全てのボルトの位置が合ったことと、本体を起し水平な床に置いてがたつきがないことを確認してから、全てのボルトをしっかりと締めてください。

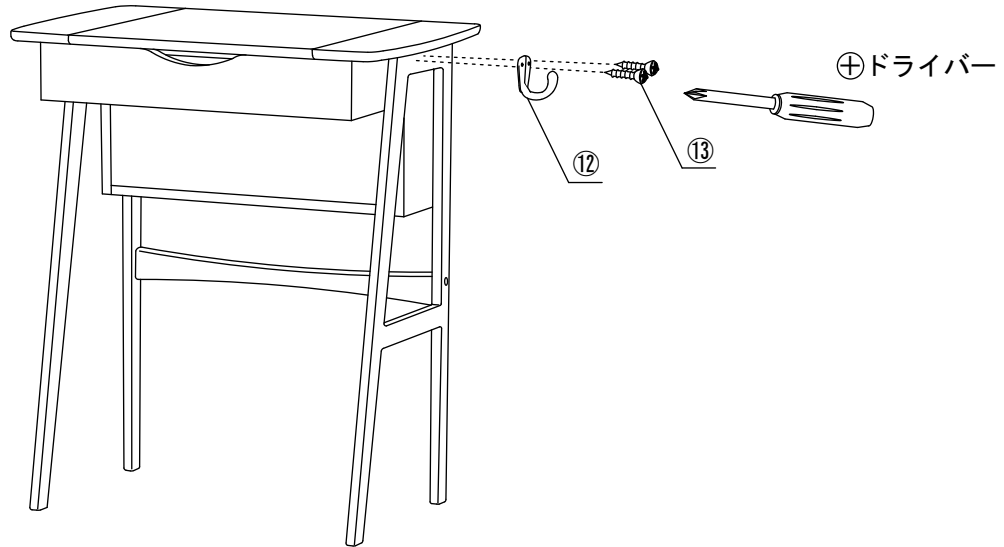
※がたつきが出る場合は1度全てのボルトをゆるめた状態にし、上から荷重をかけて、全ての脚が床に接地していることを確認してから、しっかりと締め直してください。



使用部品

- ④:1個 ⑨:1本
- ⑩:3本 ⑪:1本

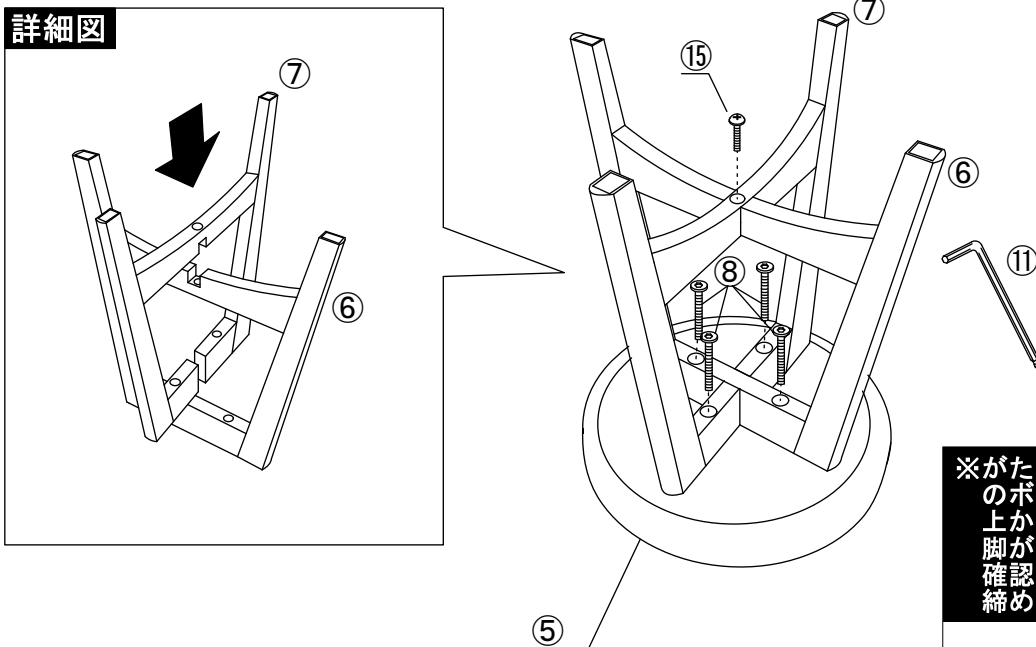
**3** **2** で組み立てた本体のお好みの位置に⑫フックを⑬木ネジで⊕ドライバーを使用して取付けます。



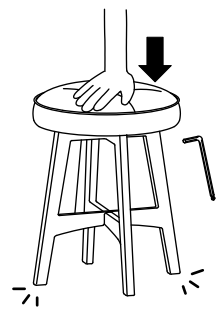
使用部品  
⑫:1個 ⑬:2本

**4** スツールを組み立てます。  
⑥スツール脚Aと⑦スツール脚Bを詳細図のように組み合わせます。  
次に、組み上げた脚と⑤スツール座面を⑧ボルト(長)で⑪六角レンチを使い仮止めします。  
最後に脚の棧どうしを⑮丸ボルトで⑪六角レンチを使い仮止めします。  
全てのボルトの位置が合ったことと、水平な床に置いてがたつきがないことを確認してから  
全てのボルトをしっかりと締めてください。

詳細図



※がたつきが出る場合は1度全てのボルトをゆるめた状態にし、上から荷重をかけて、全ての脚が床に接地していることを確認してから、しっかりと締め直してください。



使用部品

⑤:1個 ⑥:1個 ⑦:1個  
⑧:4本 ⑪:1本 ⑮:1本